

製品名: CD146 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00016**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 72 kDa

抗原情報

遺伝子名	MCAM
別名	CD146; MUC18
遺伝子 ID	4162
SwissProt ID	P43121
免疫原	ヒト CD146 の合成ペプチド

背景

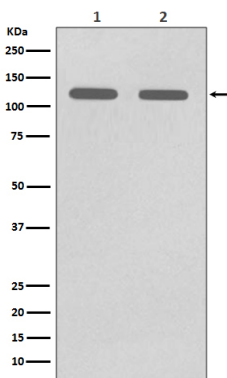
CD146 は細胞接着、および血管組織の細胞間接合部における内皮単層の接着に関与する。CD146 の発現は、メラノーマ細胞が血管系

の細胞要素と相互作用することを可能にし、血行性腫瘍の拡散を促進する可能性がある。胚発生期の神経堤細胞において活性化する接着分子である可能性がある。

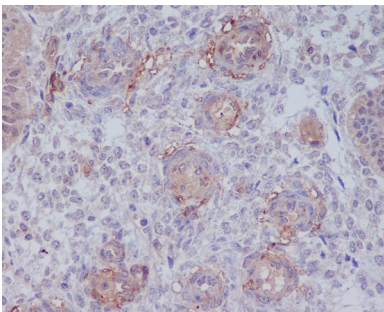
研究分野

免疫学

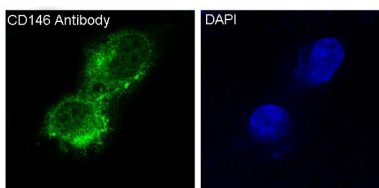
画像データ



(1) A375 溶解物、(2) CD146 抗体を用いた HUVEC 溶解物中の CD146 のウエスタンブロット分析。



CD146 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト子宮の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CD146 抗体を用いた A375 の CD146 の免疫蛍光分析。